

職員会議

(p . 1 3 7)

- 校務分掌上、重要な役割を果たす。
-しかし、位置づけは不明確だった。
(校長の諮問機関か？ 議決機関か？)
- 2000年学校教育法施行規則改正
 - 校長の諮問機関としての性格
 - 校長から教員への情報伝達の間

教職員の自由な発言、意思の疎通は、円滑な学校運営と教育活動の質的向上の実現のために必要

(3) 学年経営と学級経営

学年経営：学年主任のもとで、学年経営計画の作成、指導計画の立案、生徒指導上の問題の検討

- 学年主任：学年間と学級相互の連絡調整の役割
- ティーム・ティーチング：学級間の協力・連携→個に応じた指導、指導の質向上を図る指導法（学年経営の延長上に）

学級経営：学級担任が「学級教育目標」を設定。この目標を達成するために、「学級経営案」（学習指導の方針・学級集団の運営・生徒指導の方針と計画・教室環境の管理など）を策定

学級王国

- 日本の教師の中に、他者からの批判を嫌い、組織的な行動が苦手な者がいる。学級王国の中に閉じこもる特性がある



4. 教師のメンタルヘルスと学校改革

(p. 143)

- 教師の多忙化とメンタル面での健康問題
「学校をやめたいと思う教師」53.4%



退職教員、年1.2万人 成果主義・精神的負担など背景(朝日新聞2010/7/20)

■ 中途退職者の総計

- 05年度1万2542人
- 06年度1万3865人
- 07年度1万4484人
- 08年度1万3445人
- 09年度1万2732人
- 全教員に占める09年度の退職率は1.51%

■ 在職中に死亡した教員の人数

- 05年度612人、06年度594人、07年度642人、08年度602人、09年度650人で、計3100人

教師の仕事の質的变化(松浦、1999)

- 校務分掌に追われて、子どもへの指導・援助の仕事ができない実態



心身の疲弊
バーンアウト

早期退職者・休職者の増加、過労死者の発生